

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスキミイロ		
○保護者評価実施期間	令和6年9月10日	～	令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 28名	(回答者数)	16名
○従業者評価実施期間	令和6年9月1日	～	令和6年9月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者のニーズをできる限り個別支援計画に盛り込み、個々に合わせた個別の支援の充実を目指している。	個別のSSTをほとんどの児童が取り組んでいる。体調やその日の状態を考慮しながら「できた」を感じられるように進めている。	
2	天候に合わせて屋外での活動を取り入れている。自然に触れること・体を動かすことで心身の健康につながることを目的としている。	暖かい気候のときは平日でも集団活動を変更し、公園に行つて体を動かすようにしている。子どもたちの発散の場であり、良い睡眠が得られるように考えている。	
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	同日に児童全員での活動が難しい場合がある。	学年が上がると下校時間が遅くなり施設到着時間が遅くなるため、個別SST等の時間がずれ込んでしまうことによる。	
2	クールダウン用の個室がないため、必要に応じて事務室を使用する場合がある。	室内空間を仕切るものがなく、建物構造上により造作が難しい。以前はパーティションを使用していたが、場合によっては転倒や衝突の危険性があり現在は使用していない。	
3			